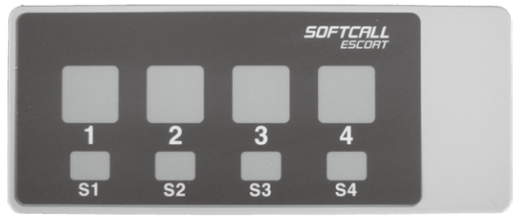
SOFTCALL®
ソフトコール

『エスコート』

取扱説明書







このたび、ソフトコール『エスコート』をお買い求め頂きまして
誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
本機の機能を十分に発揮させ効果的にご利用ください。
お読みになった後は保証書と一緒に大切に保管してください。

目　次

(P)

1．特　　長 …… 3

2．ご使用上の注意 …… 3

3．本製品の基本システムと使い方（例） …… 4

4．各機器の名称とはたらき …… 5

　1、受信機（ＬＪ－ＲＸＡ） …… 5

　2、送信機（ＬＪ－ＴＥＡ） …… 9

　3、消し機 （ＬＪ－ＥＲＡ） …… 10

5．受信機の機能設定 …… 12

6．送信機の機能設定 …… 13

7．消し機の機能設定 …… 14

8．こんなときは …… 15

9．一般仕様 …… 16

1．特　長

1、ソフトコール エスコートは、受信機、送信機、消し機で構成されています。
　デジタル方式の特定小電力無線呼び出し装置です。
2、送信機は最大100台（0～99番）まで、使用できます。
3、受信機は送信機の番号をチャイム音と共に4つの表示枠に優先順に表示します。
4、チャイム音は8種類、音量調整、表示時間等の設定が可能です。
5、受信機は最大50ｍ～100ｍの範囲で、送信機からの受信が可能です。
6、40種（00～39）の無線チャンネルの使用が可能です。

2．ご使用上の注意

本製品は、財団法人テレコムエンジニアリングセンターの技術基準適合証明品です。
機器内部の改造等は一切禁じられております。改造された製品を使用しますと、
電波法に違反して罰せられます。

2．1　受信機のご使用上の注意

●受信機は、以下の場所に設置しないでください。
　・直射日光を受けたり、暖房器具などの発熱体の近い場所
　・湿度の高い場所、水のかかる場所
　・テレビや冷蔵庫の近くなど強力な磁界やノイズが発生する場所
●電源コードの抜き差しには、必ず先端のプラグを持って行ってください。
　コードを直接引っ張りますと、断線、ショート及び感電の原因になります。
●内部に 水や異物を入れないでください。
●ぬれた手で電源コードのプラグに触れないでください。感電の原因になることがあります。

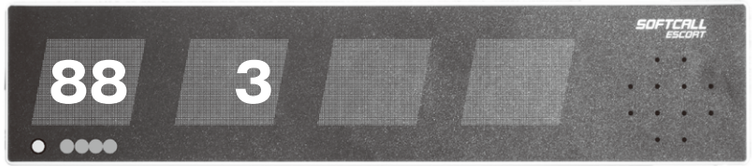
2．2　送信機のご使用上の注意

●送信機は、以下の場所に設置しないでください。
　・直射日光を受けたり、暖房器具などの発熱体の近い場所
　・湿度の高い場所、水のかかる場所
　・テレビや冷蔵庫の近くなど強力な磁界やノイズが発生する場所
●内部に 水や異物を入れないでください。
●床などに落としますと故障の原因となりますので、落下しにくい場所でご使用ください。

3、本製品の基本システムと、使い方(例)

受信機

ピンポーン　ピンポーン　チャイム音が鳴る



呼出

《お客様》　従業員さんを呼ぶため、送信機の呼出ボタンを押す

送信機



押す

ピィと音が鳴る



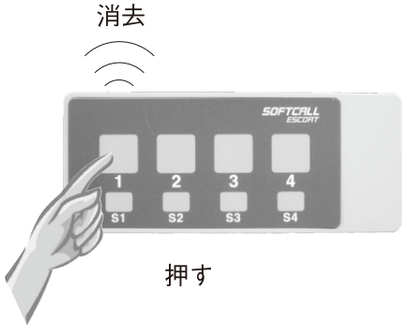
呼出番号　88

呼出番号　3

《従業員さん》　呼出番号を確認、消去ボタンを押して消去
お客様のテーブルへ

消し機

消去





ピィと音が鳴る

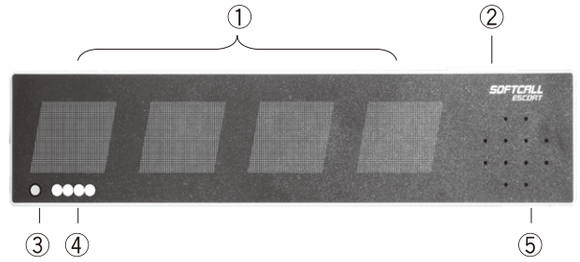
押す

4、各機器の名称とはたらき

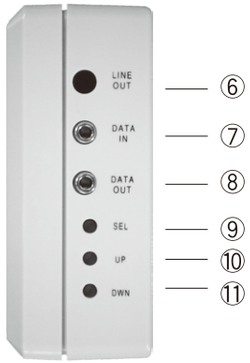
4．1　受信機（ＬＪ－ＲＸＡ）

4．1．1　各部の名称とはたらき

正面



側面



①番号表示枠（１枠～４枠）

・送信機から信号（呼出番号）があると、チャイム音と共に呼出番号が表示されます。
（チャイム音設定時）

・呼出番号は、優先順に左から表示されます。
（呼出番号は最大で16台まで、受信機内部メモリーに記憶できます）

・いたずら防止の為、同一送信機においては一度押されてから10秒間は再度押されても受信はしません。10秒以降に押された場合は、点滅表示に切り変わります。（時間は10秒のほかに、30秒の設定もできます）

②電源ソケット

・同梱の電源コードを使用して、コンセントにつないでください。

③電源ランプ（緑色）

・通電しているときは、ランプ部が点灯します。

④確認表示ランプ（赤色）

●下記の３種類の中から設定された機能を表示します。

・１）受信レベル確認

受信電波の強さを４段階のランプ点灯にて表示します。

・２）バッテリーＬＯＷ

受信機に表示された呼出番号の送信機の電池交換が必要な場合に、表示の枠番に対応したランプが点灯します。

（例、確認表示ランプ２番目のランプ点灯時は、受信機の２枠目に表示された送信機の電池残量が少ないことを示しています）

・３）メモリー表示

４枠表示外の記憶された呼出番号がある場合に、その記憶数に対応してランプが点灯します。（記憶が４つ以上ある場合でも点灯は４つです）

⑤スピーカー

・送信機からの呼出番号の信号を受信したとき、チャイム音が鳴ります

⑥LINEOUT（外部スピーカーアンプ用出力）

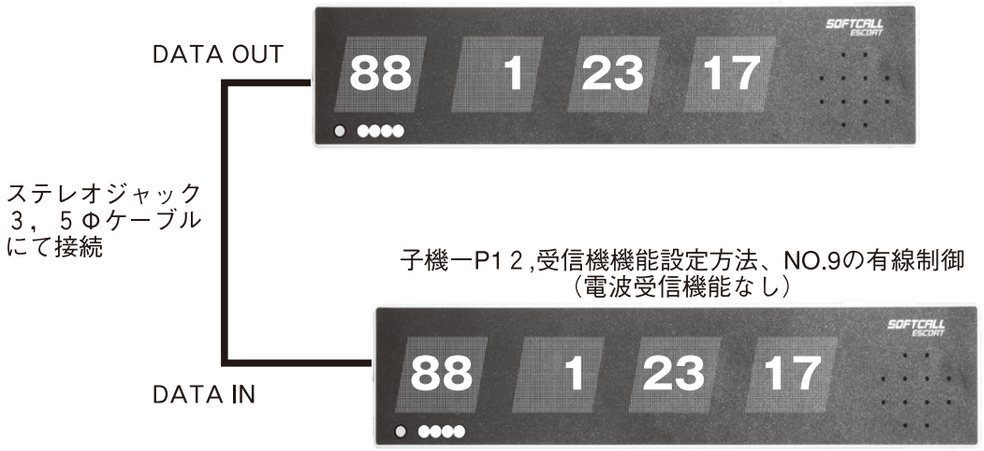
・別売の外部スピーカー接続時使用します。

⑦ＤＡＴＡ ＩＮ（データーインプラグ）

⑧ＤＡＴＡ ＯＵＴ（データーアウトプラグ）

受信機を複数台使用する時
使用します。（モニター仕様）

親機ーP1２,受信機機能設定方法、NO.9の通常制御
（電波受信機能あり）



⑨ＳＥＬ（セレクトボタン）穴

・受信機の各設定をする際の開始及び設定項目切替ボタンです。

⑩ＵＰ（アップ用ボタン）穴

・設定の詳細を選択する際に使用するボタンです。

⑪ＤＷＮ（ダウン用ボタン）穴

・設定の詳細を選択する際に使用するボタンです。

４．１．２　各種設定（項目番号）

設定及び変更はＰ１２の設定方法をご参照ください。

● チャイム音量（１）　＊出荷時は“３”に設定

・チャイム音の音量です。
・お店の雰囲気にあわせてお選びください。
０、音なし
１、最小音 ～ ６、最大音

● チャイム音（２）　＊出荷時は“１”に設定

・呼出チャイム音の音色です。
・お店の雰囲気にあわせてお選びください。
０、音なし
１、ピンポーン１
２、ピンポーン２
３、ピンポーン３
４、ピンポーン４
５、カウベル（入店チャイム音）
６、鈴音
７、カッコー
８、ししおどし

● 消去音（５）　＊出荷時は“０”に設定

・表示された呼出番号が、消去される際に鳴るチャイム音の音色です。
・主に消し機併用しない場合の使用をお勧めします。
０、音なし
１、ピンポーン１
２、ピンポーン２
３、ピンポーン３
４、ピンポーン４
５、カウベル（入店チャイム音）
６、鈴音
７、カッコー
８、ししおどし

● 表示明るさ（６）　＊出荷時は“２”に設定

・呼出番号をＬＥＤで表示する際の明るさです。
０、暗い
１、少し暗い
２、普通
３、明るい

● 表示タイマー（７）　　＊出荷時は“０”に設定
・表示された番号を自動的に一定時間で消去させることが出来ます。
０、無限表示
１、１０秒
２、３０秒
３、６０秒
４、１２０秒

● 受信機制御（８）　　＊出荷時は“０”に設定
０、通常制御（標準仕様、モニター用親機仕様）
１、有線制御（モニター用子機仕様）
２、電波制御（使用場所の電波状況の確認が出来ます）

● チャンネル（９）　　＊出荷時は“００”に設定
・隣接する店舗等との混信をさけるために設定します。
チャンネルは“００”～“３９”まで可能です
（変更の場合はシステム全てのチャンネル変更が必要になります）

● 確認表示ランプ（10）　　＊出荷時は“０”に設定
・Ｐ６、④項参照
０、受信レベル確認
１、バッテリーＬＯＷ表示
２、メモリー表示

● いたずら防止（11）　　＊出荷時は“０”に設定
・Ｐ５、①項参照
０、最初の受信から１０秒間は同じ呼出番号の信号を受信しない
１、同じく３０秒間は受信しない

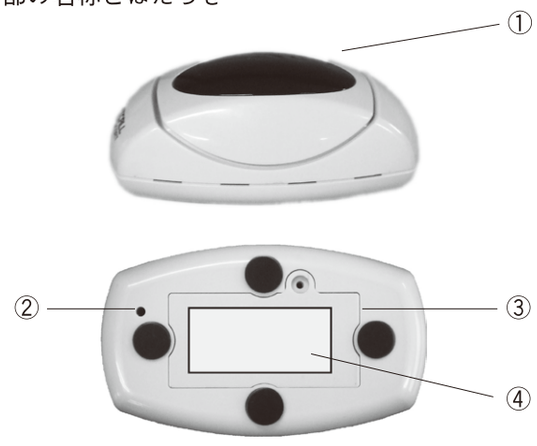
● 表示ゼロサプレス（１桁数字の前に０表示)（12）　＊出荷時は“０”に設定
・１桁の数字が見づらい時に設定してください。
０、“０”がない　（例、　１）
１、“０”がつく　（例、０１）

● 消し機からの電波操作設定（13）　　＊出荷時は“０”に設定
・送信機の呼出番号及びチャンネル、消し機のＩＤ番号及びチャンネルの設定（Ｐ１３、Ｐ１４）の際、受信機のセットアップモード切替だけを消し機から電波操作することが出来ます。
０、出来ない
１、出来る

● 卓番別チャイムＡ／Ｂ／Ｃ（14～19）
各チャイムの始めと終りの卓番設定が出来ます。

４．２　送信機（ＬＪ－ＴＥＡ）

４．２．１　各部の名称とはたらき



①呼出ボタン
・ボタンを押すと「ピッ」とブザーが鳴り、予め設定された呼出番号の信号が受信機に送られます。ただし、一度押してから２秒以内に再度押されても送信はしません。（電波法規則による）

②設定ボタン穴
・送信機の呼出番号、チャンネルを設定及び変更するときに使用します。

③電池ボックス（蓋）
・電池交換の際、ビスをはずして蓋を開け、電池交換してください。

④ラベル
・送信機に予め設定されたチャンネル及び呼出番号が表示されています。

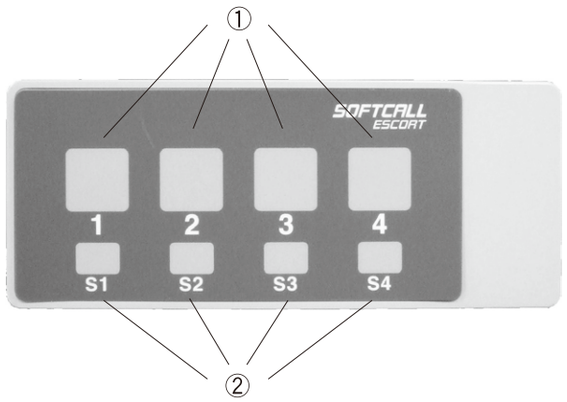
４．２．２　呼出番号設定
●呼出番号は０番～99番まで設定可能です。
設定及び変更はP14の設定方法をご参照ください。

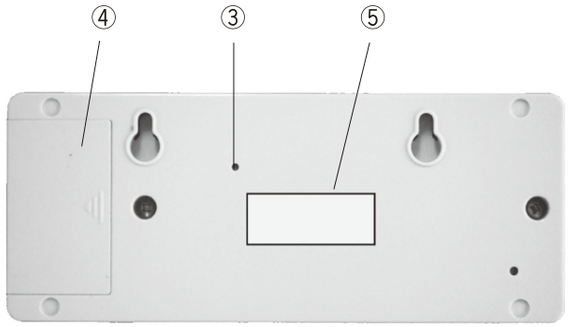
４．２．３　チャンネル設定　　出荷時は“００”に設定
●チャンネルは“００”～“３９”まで設定可能です。
設定及び変更はＰ１４の設定方法をご参照ください。

４．２．４　電池交換
● 呼出ボタンを押しても反応がなければ電池の寿命ですので交換してください。
● 交換時はすべての送信機の電池交換をお勧めします。（単４電池×２本）
● 電池交換に際しては、電池の極性を間違えないように注意してください。

４．３　消し機（ＬＪ－ＥＲＡ）

４．３．１　各部の名称とはたらき





①消去ボタン（１～４）

●呼出番号の個別消去

消去ボタンの１～４は受信機の番号表示枠１枠～４枠に対応しています。
消去ボタンを押すことにより表示されたそれぞれの呼出番号を消去できます。
（１枠目は消去ボタン１、２枠目は消去ボタン２等）

●呼出番号の連続消去

・受信機の番号表示枠に複数の呼出番号が表示されている場合、１枠目に表示された呼出番号を消去したとき、受信機に表示されていた以降の呼出番号がそれぞれ、１枠目方向に繰り上がりますので消去ボタン１を繰返し押すことで、次々に呼出番号を消去することが出来ます。

・消去ボタン２以降でも、それぞれの対応表示枠以降で同じく連続消去ができます。

②予備ボタン

・Ｓ１，Ｓ２のボタンは消去ボタン１と同じ機能をもっております。
・Ｓ３，Ｓ４のボタンは消去ボタン２と同じ機能をもっております。

③設定ボタン穴

・消し機のＩＤ番号、チャンネルを設定及び変更する際に使用します。

④電　池

・電池交換の際、蓋を開け、電池交換してください。

⑤ラベル

・消し機に予め設定されているＩＤ番号及びＩチャンネルが表示されています。

４．３．２　ＩＤ番号設定

●ＩＤ番号は０から99まで設定可能です。
（注意）送信機の呼出番号とは違う番号にしてください。
（お勧めは90番台です）
設定及び変更はＰ14の仕様設定方法をご参照ください。

４．３．３　チャンネル設定

出荷時は“００”に設定

●チャンネル登録は00～39まで可能です。
設定及び変更はＰ14の仕様設定方法をご参照ください。

４．３．４　電池交換

●ボタンを押しても反応がなければ電池の寿命ですので交換してください。
（単３電池×２本）

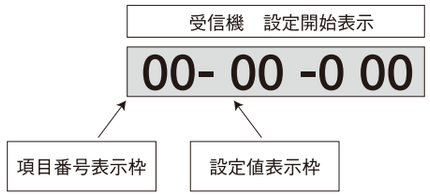
●電池交換に際しては、電池の極性を間違えないように注意してください。

5、受信機の各種設定方法

前段取り

1、受信機側面のセレクトボタン穴に細い棒を差込み、奥のボタンを1回押し受信機表示を切替えてください。

2、受信機表示が下記の図のようになりましたら、設定を開始してください。



NO	設定項目（項目番号）	設　定　方　法	
1	チャイム音量（1） 01- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目の表示を００から1に切替 2、アップダウンボタンでお好みの音量にしてください 0は音なしです　（出荷時は3設定）	5段階 (P7)
2	チャイム音（A） 「呼出チャイム音」 02- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を2に切替 2、アップダウンボタンでお好みの呼出チャイム音にしてください 0は無音です　（出荷時は1設定） 3、卓番別チャイム音設定（A）の音です	9種類 (P7)
3	チャイム音（B） 「呼出チャイム音」 03- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を2に切替 2、アップダウンボタンでお好みの呼出チャイム音にしてください 0は無音です　（出荷時は0設定） 3、卓番別チャイム音設定（B）の音です	9種類 (P7)
4	チャイム音（C） 04- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を2に切替 2、アップダウンボタンでお好みの呼出チャイム音にしてください 0は無音です　（出荷時は0設定） 3、卓番別チャイム音設定（B）の音です	9種類 (P7)
5	消去音 05- -0	1、アップダウンボタンでお好みの消去音にしてください （消し機を使わない場合、もしくはNO.7の表示タイマー設定時でお使いいただくことをお勧めいたします）　（出荷時は0設定）	9種類 (P7)
6	表示明るさ 06- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を6に切替 2、アップダウンボタンで見やすい明るさにセットしてください 0)暗い　1)少し暗い　2)普通　3)明るい　（出荷時は2設定）	4段階 (P7)
7	表示タイマー （卓番表示時間） 07- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を7に切替 2、アップダウンボタンで任意の時間にセットしてください 0)無限表示　1)10s　2)30s　3)1分　4)2分（出荷時は0設定）	5段階 (P8)
8	受信機制御 08- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を8に切替 2、アップダウンボタンで変更してください。　（出荷時は0設定） 0)通常制御　1)有線制御　2)未実装（使用できません）　3)電波制御	3種類 (P8)
9	受信チャンネル （混信時変更） 09- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を9に切替 2、アップダウンボタンで変更　００～３９チャンネル （出荷時は００設定） （変更の場合はシステム全ての変更が必要になります）	40 チャンネル (P8)
10	確認表示ランプ 10- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１０に切替 2、アップダウンボタンで変更してください。　（出荷時は0設定） 0)受信レベル確認　1)バッテリーＬＯＷ　2)メモリー表示	3種類 (P8)
11	いたずら防止 （受信キャンセルタイマー） 11- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１１に切替 2、アップダウンボタンで時間変更してください　（出荷時は0設定） 0)最初の受信から10秒間は受信しない 1)同じく30秒間は受信しない	2種類 (P8)
12	表示ゼロサプレス （1桁数字の前に0をつけて区別する） 12- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１２に切替 2、アップダウンボタンで変更してください　（出荷時は0設定） 0)ON、0がない　1)OFF、0がつく	2種類 (P8)
13	消し機からの電波操作 13- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１３に切替 2、アップダウンボタンで変更してください　（出荷時は0設定） 0)出来ない　1)出来る	2種類 (P8)

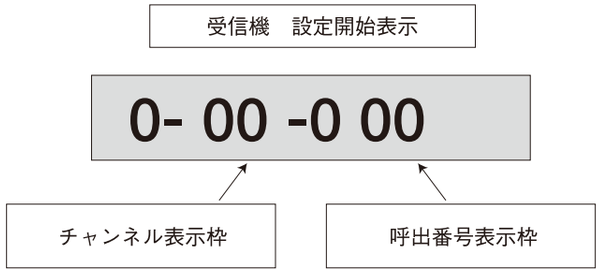
14	卓番別チャイムＡ－Ｓ 14- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１４に切替 2、０２で選択したチャイム音で呼び出す 3、アップダウンボタンで始まる番号を設定する　（出荷時設定せず）	(P8)
15	卓番別チャイムＡ－Ｆ 15- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１５に切替 2、０２で選択したチャイム音で呼び出す 3、アップダウンボタンで終わる番号を設定する　（出荷時設定せず）	(P8)
16	卓番別チャイムＢ－Ｓ 16- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１６に切替 2、０３で選択したチャイム音で呼び出す 3、アップダウンボタンで始まる番号を設定する　（出荷時設定せず）	(P8)
17	卓番別チャイムＢ－Ｆ 17- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１７に切替 2、０３で選択したチャイム音で呼び出す 3、アップダウンボタンで終わる番号を設定する　（出荷時設定せず）	(P8)
18	卓番別チャイムＣ－Ｓ 18- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１８に切替 2、０４で選択したチャイム音で呼び出す 3、アップダウンボタンで始まる番号を設定する　（出荷時設定せず）	(P8)
19	卓番別チャイムＣ－Ｆ 操作（ｄ） 19- -0	1、セレクトボタンを再度押し、1枠目表示を１９に切替 2、０４で選択したチャイム音で呼び出す 3、アップダウンボタンで終わる番号を設定する　（出荷時設定せず）	(P8)
20	設定及び変更書込完了	最後にセレクトボタンを再度押してください。以上で設定完了です 受信機は待ち受け状態になります	
注　意		導入時の初期設定の変更、あるいは導入後の変更の場合でも、NO.20の設定及び変更書込完了の操作をしてください。されませんと今回の設定が全て無効になりますのでご注意ください	

6、送信機の呼出番号、チャンネル設定方法

1、受信機側、設定開始準備

1）受信機の表示を見ながらの各仕様ごとに設定しますので、予め受信機側面のセレクトボタン穴に 細い棒を差込み、奥のボタンを１回押し受信機表示を切り替えてください。

2）受信機表示が下記の図のようになりましたら、送信機側の操作を開始してください。



2、送信機側、設定開始

NO	設定項目	設　定　方　法
1	送信機 設定開始	1）送信機裏の設定ボタン穴に細い棒を差し込み、スイッチを１回（短押し） 押してください （設定切替時、送信機からは操作音は鳴りません）
2	呼出番号設定 （P9）	1）再度、穴に細い棒を差し込みスイッチを長押し（２秒間）してください 送信機からピーーと音が鳴りましたら、次にすすんでください 2）送信機の呼出ボタンを押すと受信機の４枠目の数字が０～９９まで 押すごとにアップしていきますので、任意の番号で止めてください （ボタンを長押しすると、１０単位でアップしていきます） 0- 00 -0 00 ～ 0- 00 -0 99
3	チャンネル設定 （P9）	1）再度、穴に細い棒を差し込みスイッチを短押ししてください 送信機からピィピィと音が鳴りましたら、次にすすんでください 2）送信機の呼出ボタンを押すと受信機の２枠目の数字が００～３９まで 押すごとにアップしていきます。受信機で設定したチャンネルと同じ 番号で止めてください （ボタンを長押しすると、１０単位でアップしていきます） 0- 00 -0 01 ～ 0- 39 -0 01
4	設定及び変更 書込完了	1、最後にもう一度、穴に細い棒を差し込みスイッチを短押してください 送信機からピーーと音が鳴りましたら、設定は完了です
注　意		呼出番号もしくはチャンネルのどちらか一方の設定及び変更の場合でも、 NO.4の設定及び変更書込完了までの操作をしてください。されませんと今までの 設定が全て無効になりますのでご注意ください

3、受信機側

1）受信機の電源を切り、再度入れなおしてください。

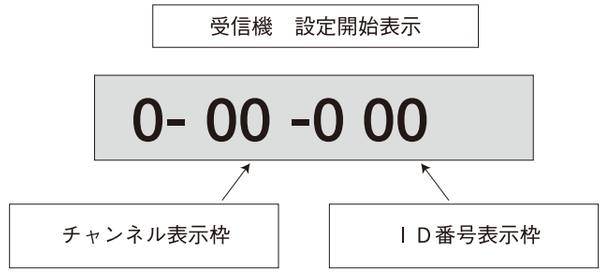
2）受信機は元の待ち受け状態に戻ります。

7、消し機のＩＤ番号、チャンネル設定方法

1、受信機側、設定開始準備

1）受信機の表示を見ながらの各仕様ごとに設定しますので、予め受信機側面のセレクトボタン穴に細い棒を差込み、奥のボタンを１回押し受信機表示を切り替えてください。

2）受信機表示が下記の図のようになりましたら、消し機側の操作を開始してください。



2、消し機側、設定開始

NO	設定項目	設　定　方　法
1	消し機 設定開始	1）消し機裏の設定ボタン穴に細い棒を差し込み、スイッチを１回（短押し） 押してください （設定切替時、消し機からは操作音は鳴りません）
2	ＩＤ番号設定 （P11）	1）再度、スイッチを長押し（２秒間）してください 消し機からピーーと音が鳴りましたら、２）にすすんでください 2）消し機の消去ボタン１を押すと受信機の４枠目の数字が０～９９まで 押すごとにアップしていきますので、送信機の呼出番号とは違う任意の 番号で止めてください（９０番台をお勧めします） （ボタンを長押しすると、１０単位でアップしていきます） 0- 00 -0 00 ～ 0- 00 -0 99
3	チャンネル設定 （P11）	1）再度、穴に細い棒を差し込みスイッチを短押ししてください 消し機からピィピィと音が鳴りましたら、２）にすすんでください 2、消し機の消去ボタン１を押すと受信機の２枠目の数字が００～３９まで 押すごとにアップしていきます。受信機で設定したチャンネルと同じ 番号で止めてください （ボタンを長押しすると、１０単位でアップしていきます） 0- 00 -0 01 ～ 0- 39 -0 01
4	設定及び変更 書込完了	1、最後にもう一度、穴に細い棒を差し込みスイッチを短押してください 消し機からピーーと音が鳴りましたら、設定は完了です
注　意		ＩＤ番号もしくはチャンネルのどちらか一方の設定及び変更の場合でも、 NO.4の設定及び変更書込完了までの操作をしてください。されませんと今までの 設定が全て無効になりますのでご注意ください

3、受信機側

1）受信機の電源を切り、再度入れなおしてください。

2）受信機は元の待ち受け状態に戻ります。

8、こんな時は・・・・

故障かな？と思ったらちょっとチェックしてみてください。

症　　状	考えられる原因	処　　置
送信機の呼出ボタンを押しても受信機に何も表示されない	●受信機の電源プラグが抜けている ●送信機の電池の容量が少なくなっている ●２つ以上の送信機のボタンが同時に押された	●プラグの差込を確認してください ●電池を交換してください ●別々に押し直してみてください
送信機の電池を交換したのに鳴らない	●電池が新品であっても、稀に不良品があります	●再度、新しいものと交換してみてください
突然、全部の送信機が鳴らなくなった	●受信機のコンセントが抜けていませんか？ ●外部からの強力な電波の影響が考えられます （回路保護のため、ロックされる場合があります）	●コンセントを確認してください ●コンセントを一度抜いて１～２分後に逆にして差し込んでください （ロックが解除されます）
だれも押していないのに鳴る	●外部からの強力なノイズのためです	●故障ではありませんので消してください
消し機で受信機の呼出番号が消えづらくなった	●消し機の電池の容量が少なくなっている	●電池を交換して下さい

9、一般仕様

受信機	
電源電圧	ＡＣ100Ｖ
受信周波数	429.6500MHz～429,7350MHz
チャンネルコード	40種類（00～39）
表示方法	4枠2桁着信順表示（赤色ＬＥＤ）
表示保留	4枠全点灯時、内部メモリーに16個記憶
表示消去	消し機によるランダム消去、タイマー設定自動消去
輝度切替	4段階
音量	4段階
スピーカー出力	8Ω200mW
チャイム	8種類
使用温度	-10℃～50℃
重量（g）	750
サイズ（mm）	幅448×高さ111×奥行42

消し機	
電源電圧	DC3V（単3乾電池×2本）
送信周波数	429.6500MHz～429,7350MHz
送信出力	10mW
重量（g）	175
サイズ（mm）	幅180×高さ20×奥行75

送信機	
電源電圧	DC3V（単4乾電池×2本）
送信周波数	429.6500MHz～429,7350MHz
送信出力	10mW
重量（g）	78
サイズ（mm）	幅92×高さ36×奥行55